

熊本高専
熊本キャンパス
図書館だより
第31号
2020年2月発行

〈目 次〉

- 図書委員のおススメ本.....p.2～3
- 著作権制度について.....p.4～5
- 校内読書感想文コンクール結果発表および入賞作品の本の紹介...p.6～8
- 最優秀賞感想文.....p.7
- 2019年1月～12月貸出し数ランキング.....p.8
- 編集後記.....p.9
- 図書館統計データ.....p.10



熊延鉄道遺構 通称:八角トンネル(美里町) 撮影者:HI科 合志和洋先生

図書委員のオススメ本

各クラスの図書委員や自主的に参加していただいた学生が、ブックハンティングで選んだオススメ本です。今年は、ブックハンティングだけでなく図書館に所蔵されている本も対象としてあらすじやオススメのところを書いてもらいました。

『いまさら翼といわれても』

著者: 米澤徳信 出版社: 角川文庫 1-1 小宮英誠



「氷菓」としてアニメ化された「古典部シリーズ」の最新作！省エネ主義で推理力に長けた主人公: 折木と好奇心旺盛なヒロイン: 千反田、折木に対して劣等感を抱いている福部、そんな彼に思いを寄せる気の強い伊原が紡ぐ青春推理小説。

『幼女戦記』(シリーズ)

著者: カルロ・ゼン 出版社: 角川文庫 1-2 奥村誠浩



都内の会社の人事部に勤める普通のサラリーマン。ある日自分がクビにした元社員に恨みをかわれ、地下鉄のホームに落とされてしまう。しかし、謎の存在「存在x」により、別の世界で別の人生を歩む事になる。金髪の幼女に生まれ変わって…

『数学ガールの秘密ノート』

著者: 結城浩 出版社: SBクリエイティブ 1-3 金子尚都



この本には小学生にも分かる問題から高校生以上でも悩む問題まで幅広くとりあげられています。数学が好きな人はもちろん、苦手な人もぜひ読んでみてください。きっと、数学の見え方が変わってくると思います。

『鋼鉄のワルキューレ』

著者: 水樹ケイ 出版社: 学習研究社 2-1 前田直人



第二次世界大戦をドイツの女性視点から見た作品で、独ソ戦を舞台に戦車、戦線について事細かに書かれているのでミリオタの高専生に刺さると思う。また、ミリオタには得難い戦争中の恋愛も面白いです。

『鏡の国のアリス』

著者: ルイス・キャロル

出版社: 西村書店

2-2 佐々木拓人



不思議の国から半年後の物語です。チェスのルールに則った進行が面白く、独特の世界観を楽しむことができます。他の童話に出てくる有名なキャラクターが数多く登場するので読みやすいと思います。とても遊び心に溢れた作品で終始ワクワクしながら読むことができます。

『キノの旅 the Beautiful World』

著者: 時雨沢恵一 出版社: 角川文庫 2-2 西園彩花



キノの旅 The Beautiful World はI～XXI巻まで出ている時雨沢恵一さんの人気作です。この本は1冊の中に6話分の話とプロローグ、エピローグがありスキマ時間に読むのに最適です！とても読みやすい本なので、少し現実逃避したいなどと思ったらこの本を手にとってみてください。

『反★進化論講座』

著者:ボビー・ヘンダーソン 出版社:築地書館

CI3 岩崎南種



スパゲッティ・モンスターが全てを作ったとするパロディ宗教、空飛ぶスパゲッティ・モンスター教の聖典といえる本です。ふざけているようで現代社会において宗教がどうあるべきか考えさせられました。是非読んでみて下さい。

『夜が暗いとはかぎらない』

著者:寺地はるな 出版社:ポプラ社 CI4 田中悠貴



様々な人の様々な人生をそれぞれの視点で描いた物語。「夜が暗いとはかぎらない」、「朝が明るいとはかぎらない」ということの意味、登場人物の日常にある苦しみと喜びを知ること、きっと温かい気持ちになると思う。

『料理人という生き方』

著者:道野正 出版社:マーズ

HI4 池田竜規



フランス料理の異端児がおくる、一冊で人生と料理を学ぶことができる本。道野正はいまこそ有名な料理人だが、彼の人生は決して成功の連続ではなかった。そんな彼の挫折や経験などがのった本です。

『指輪物語 旅の仲間』 著者:ジョン・ロナルド・

ロウエル・トールキン 出版社:評論社 CI5 小倉幹也



主人公が、危険な指輪を破壊する方法を探して冒険する物語です。エルフやミスリルなど、ファンタジーでおなじみの設定が初出した本でもあります。高専生として、それらの原点は知っておくべきだと思うのです。

『瞑想を始める人の小さな本』

著者:パトリツィア・コラード 出版社:プレジデント社

TE5 合志和真



「世界一幸せな人」をご存知だろうか。仏僧のマチウ・リカルド氏である。彼の世界一たる所以は、瞑想による精神の安定にある。頭を整理したり精神を落ち着けたりするツールとして、一度試してみたいかがだろうか。

『97%の人を上手に操るヤバい心理術』

著者:ロミオ・ロドリゲスJr 出版社:SBクリエイティブ

HI5 松本光明



人との関わり方や人のコミュ障の克服方法を心理学の観点から探っていただけます。この本を読んだ後に人の行動や表情をよく観察するといろんな分析ができることが分かったり分からなかったり面白いです。

『記憶屋』

著者:織守きょうや 出版社:角川文庫 TE5 甲斐敬章



望んだ人の記憶を消してくれる記憶屋という都市伝説が物語の中心となる。都市伝説好きの主人公は記憶屋に興味を持つが、記憶を消せるためなかなか足が付かない。記憶を消された人はなぜ、どのように依頼したのか。記憶のつながりを鍵としたミステリー。

『深夜特急』

著者:沢木耕太郎 出版社:新潮社

HI科 合志和洋先生



沢木耕太郎が若かりし日に体験した長編ルポルタージュ(全6冊)。インドのデリーからイギリスのロンドンまで乗り合いバスで行くことを思い立ち、仕事をすべて投げ出して一年以上のユーラシア放浪の旅に出た紀行文です。

著作権制度について

図書館長 村上 純

本校図書館では文献複写サービスを行っているが、それが可能な図書館は著作権法で定められた公共図書館や大学・高専の図書館などに限られる。また、複写の目的は調査研究などと規定されている。この著作権法という法律は、著作物に関する著作者の権利などを定めたものであり、私も是非詳しく学んでおきたいと思い、昨年9月に京都大学で開催された文化庁主催の著作権講習会に参加した。実際、大変ためになったので、この誌面を借りて著作権に関して考察した内容を少し紹介したい。

まず著作権法第1条に、「著作者等の権利の保護を図り」つつも「文化の発展に寄与する」ことがこの制度の本質的に重要なポイントだと思われる。この著作権とは「表現」を保護するものであり、「アイデア」を保護するものではないことも、我々に関係が深い知的財産権の中の産業財産権と比較して興味深い。また、著作権で保護されるのは「創作的に表現したもの」で、創作の加わらないものは著作物にならないことも、保護対象かどうかの分かれ目として重要な点である。以下では上述の「著作者の権利の保護」と「文化の発展に寄与する」ことについて、著作権の歴史を振り返った上で、これからの時代に著作権制度の普及・啓

発をどのように考え、取り組んで行けばよいか考えてみたい。

著作権制度は活版印刷技術の登場とともに整備されてきたが、わが国では明治の文明開化期に多くの洋書が翻訳・出版されるようになり、国際的な著作権制度の存在が問題となってきた。というのは、江戸末期に諸外国と結ばれた不平等条約の改正のために、民権や対外関係等の法整備を行う必要があったからで、出版物については既に西洋先進国が加盟していた著作物の国際的な保護条約であるベルヌ条約にわが国も加盟する動きとなった。しかし、わが国での出版は地域の限定性があるので加盟不要などと反論も多く、「有害なる同盟」と新聞も反対したという。ともかく、明治三十二年に著作権法は公布された。著作権は国の文化レベルのバロメーターともいわれる権利である。わが国では世界の一等国に入りたいという見栄や、条約改正の便宜上の理由などから成立したが、結果的に十九世紀末という比較的早期に、著作物や著作者の権利を尊重する国となり得たことは、以後の発展の礎になったと考えられる。

福沢諭吉は「著者に専売の利を帰せざれば、力を費やして書を著する者なし。世に著書なければ、文明の以て進むべき路なし」と東京日日紙上で述べているという（明治六年五月二十九日付）。著作権が保護されたからこそ、西洋文化を摂取・消化した上で、新たな創作を加えた出版物を日本人が次々と世に出し、科学や文化が飛躍的に進んだのである。ベルヌ条約への加盟で西洋の出版物

が大量に翻訳・出版できて、わが国のそれも同様の恩恵を被った。

次に、現代のデジタル社会における著作権について考える。以前はデジタル化とは本のDTPやレコードからCDへの交代などを意味したが、最近では電子出版や電子書籍、音楽ダウンロード配信などが主流になりつつあり、電子データ化とインターネット経由の流通での著作物の入手・利用が盛んになっている。ここでは、教育現場での文字情報の著作物利用を取り上げる。

大学や高専などでは、ネット配信によるe-ラーニングやデジタルコンテンツ配布の形態を利用した講義が増えてきている。自学自習においては、Webページを検索して調べるのが普通になった。調べた内容がレポートなどの著作物にコピー・アンド・ペーストされることもある。そこで、剽窃チェックや盗用検出のソフトが用いられることになる。しかし、デジタルデータは本来、同一のものが簡単に複製できるという性質を持つものであり、書き写したり、入力したりしなくてもよい省力化技術の一つである（多くの技術は省力化を目的としている）。したがって、一旦コピーした上で、改良を施して自分の創作物とするなどの利用法は通常的に行われている。でき上がったものがもとの著作物とは全く別物となり、かつ、作者の「思想又は感情を創作的に表現したもの」になっていけば問題ないと考えられる。もし、同じ部分があったとすれば、引用の仕方や割合の妥当性が必要である（ただし、アイデアは著作権の保護の対象ではないのでここで

は問題外である）。さらに、SNSで気軽にデータがやり取りされることも注意しなければならない。

このように、デジタルデータと著作権の問題は技術が進歩するにつれてその判断・解釈や対応が難しい問題となり、それに対処するために著作権法の改正も行われてきている。しかし、時代はさらに進み、ビッグデータ、機械学習、IoTの時代になった。通信も5Gになれば、大量のデータを瞬時に送ることが可能になり、現時点では想像もつかない影響が出るかもしれない。AIの普及により、創作の主体が人ではなくなることも将来は起こり得よう。

この流れの中で著作権保護の問題を考えると、「著作者等の権利の保護を図」ることと、「文化の発展に寄与する」ことを基本にした著作権制度の認識を国民皆が持つことが必須であり、そのためには教育が行われなければならない。ネット社会の便利さを求めるだけでなく、人類の文化を発展させる意義と、著作者の権利を守る道義・責任とをしっかりと持たせる教育を、コンピュータリテラシーやプログラミング、AI技術などの使い方の教育と合わせて、小・中学校から大学まで必須で行っていく必要があると私は考える。

[参考文献]

著作権の歴史関係 倉田喜弘：
『著作権史話』，千人社，1980.

現代の著作権関係 野口祐子：
『デジタル時代の著作権』，ちくま
新書，2010.



令和元年度校内読書感想文コンクール表彰式にて (2019年7月31日)

令和元年度校内読書感想文コンクール結果発表

【最優秀賞】正しいこと

1年1組 生田 愛

【優秀賞】本当に変わってしまうものは

2年3組 松永 乙夏

【優秀賞】『アンネの日記』を読んで

1年1組 本村 桜介

【優秀賞】読書感想文『嫌われる勇気自己啓発の源流「アドラー」の教え』

1年2組 神代 昌太

【優秀賞】『君の臓腑をたべたい』

2年1組 竹井 優奈

【優秀賞】『青くて痛くて脆い』を読んで

2年2組 栗原 満愛

【佳作】読書感想文『モモ』

1年1組 荒木 彩葉

【佳作】『人魚の眠る家』を読んで

1年2組 原口 瑠那

【佳作】『考えすぎない』を読んで

1年3組 坂井 晴香

★最優秀賞(1編)には賞状および副賞として図書カード(10,000円分)、優秀賞(5編)には賞状および副賞として図書カード(6,000円分)、佳作(3編)には賞状及び副賞として図書カード(3,000円分)が贈られました。



第65回青少年読書感想文全国コンクール熊本県審査において生田愛さんの作品が「入選」となりましたので、2019年12月12日に校長室にて表彰式を執り行いました。また、神代昌太さんの作品も「佳作」に選出されました。図書館では、令和元年度「読書感想文・読書感想画集(第50集)」を購入しております。生田さんの作品や、他の受賞作品も見ることが出来ますので足をお運びください。

令和元年度校内読書感想文コンクール
最優秀賞感想文

正しいこと

1年1組 生田 愛

マララ・ユスフザイという少女のことは、以前から知っていた。今の私と同じ年の頃、タリバンによって頭を打たれ、十七歳の時にノーベル平和賞を受賞した少女マララに、私は興味を持っていた。「私もこんな女性になりたい」と思った。「私はマララ」を手にとって読み始めたのも、私のあこがれであるマララという少女がどんな人生を送ったのか、知りたいと思ったからだ。

「私はマララ」はマララの人生の物語だけでなく、テロリズムによって生活が一変した家族の物語でもあり、女の子が教育を受ける権利を求める闘いの記録でもある。学校経営者であるマララの父が、娘に教育を受けさせるために奮闘する姿や、男の子を大切に作る社会にありながら、娘に深い愛情を注ぐ両親の強さも描かれている。

私はこの本を読み、やはり一番心に残ったのは国連でのスピーチである。

「一人の子供、一人の教師、一冊の本、そして一本のペンが世界を変えるのです。」

有名なマララの言葉であるが、私はこの言葉を最初に見たとき、世界に希望を与える素晴らしい言葉だと思ったが、現実的に考えると実現できないのではないかと思った。しかしこの本を読んでもみると、自分が「教育の可能性」を知らなかったことに気づいた。教育は、子供に「正しいこと」を教え、世界を平和に導いていく。私は、子供や教師、一冊の本や一本のペンが世界を変えることが現実的で絶対的であると今ならいえると思う。また、マララはこうも言っている。

「本とペンを持って戦いましょう。それこそが私たちの最も強力な武器なのです。」

マララは、世界中の子供たちに勇気を与えた。私も、本とペンでなら戦えると思った。私は、マララから教育の大切さと、勇気をもたらした。

私は、「私はマララ」を読み、戦争について考えた。マララの出身であるパキスタンでは、タリバンと政府が戦争をした。戦争は、急に戦

火を伴う戦いをするのではなく、国民や物を戦争できるように支配する。その方が、戦争を行いやすいからである。タリバンも、ラジオという情報伝達方法を使い、人々を洗脳させていくところから始まった。つまり、戦争は支配である。

日本は約七十年間戦争が無い。それは、国の支配が一つでないことも理由の一つである。しかし、その支配が一つになったらどうなるか。近年、日米安全保障条約に関連し、米軍基地が大きな問題となっている。このまま基地を沖縄に置いておくと、戦争に巻き込まれるということにもなりかねない。私は、憲法改正が戦争をするための準備なのではないかを言う思いが頭から離れない。私のような高校生が、政治の細かなことなどは知る由もないが、少なからず、日本が戦争へ近づいているのかもしれないということは、知るべきであると思う。マララは、周りの人が間違った考えを信じていても、自分の「正しいこと」を信じた。なぜなら、教育を受けていたからである。日本はパキスタンとは違い、義務教育がある。そして、私たちは憲法第九条の平和主義を学んだ。戦争は、どんな理由があろうとも、絶対にしてはいけないということ学んだ。もし、日本が外国に戦争を仕向けられているのなら、全力で拒否するべきだ。マララが自分の故郷スワートを愛していたように、私も日本を愛している。だから、私は平和のために自分が教育によって培った「正しいこと」を信じようと思う。

私は、義務教育を終えるまでに、学校という場所で、たくさん「正しいこと」を学んだ。しかし、「正しいこと」とは具体的に何なのか。タリバンのラジオを聞いた人々も、その内容に対して「正しい」を思ったはずである。私は、「正しいこと」とは、「みんなが笑顔でいられること」であると思う。女性は顔を隠して外に出なければならないなんて、女性の人はいずれも笑顔になれない。私たちは、「正しいこと」が本当に正しいことなのかを見極めなければならない。その基本となるのが、「教育」であるのだ。私は、「マララのような女性になりたい」と思った。それは、みんなを笑顔にさせたいからだ。私はマララのように立派な女性ではないが、本とペンは持っている。マララとともに戦える。私はマララから、勇気と、希望と、本とペンの力をもらった。それだけで、日本は、世界は、変えられるのである。

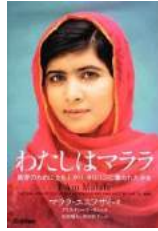
書名:『わたしはマララー教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女』著者:マララ・ユフザイ、クリスティーナ・ラム(金原瑞人、西田佳子)
出版社:学研パブリッシング

校内読書感想文コンクール入賞作品の本紹介

【最優秀賞】

正しいこと

1年1組 生田 愛



【優秀賞】

本当に変わってしまうもの
とは

2年3組 松永 乙夏



【優秀賞】

『アンネの日記』を読んで

1年1組 本村 桜介



【優秀賞】

読書感想文『嫌われる勇気
自己啓発の源流「アドラー」
の教え』

1年2組 神代 昌太



【優秀賞】

『君の臓腑をたべたい』

2年1組 竹井 優奈



【優秀賞】

『青くて痛くて脆い』を
読んで

2年2組 栗原 満愛



【佳作】

読書感想文『モモ』

1年1組 荒木 彩葉



【佳作】

『人魚の眠る家』を読んで

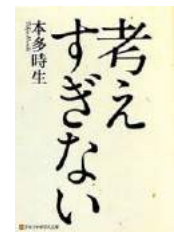
1年2組 原口 瑠那



【佳作】

『考えすぎない』を読んで

1年3組 坂井 晴香



2019年1月～12月貸出し数 ランキング

*一般・文芸書編

順位	書籍名/著者名	回数
1	バカとつき合うな / 堀江貴文, 西野亮廣著	10
2	科学的に正しい英語勉強法 / DaiGo著	9
2	学びを結果に変えるアウトプット大全/ 樺沢 紫苑著	9
2	倒れない計画術：まずは挫折・失敗・サボり を計画せよ! / DaiGo著	9
5	作曲少女：平凡な私が14日間で曲を作る ようになった話 / 仰木日向著	8
5	直観力：2秒で最高の決断ができる / DaiGo 著	8
7	かがみの孤城 / 辻村深月著	6
7	青くて痛くて脆い / 住野よる著	6
7	沈黙のパレード / 東野圭吾著	6

*資格試験等テキスト編

順位	書籍名/著者名	回数
1	Duo 3.0 : The most frequently used words 1600 and idioms 1000 in con- temporary English / 鈴木陽一企画・著	46
2	TOEIC L&Rテストはじめてでも600点が取 れる! / 山根和明, ピエール・パピノ著	38
3	新TOEIC TEST出る単特急金のフレーズ / TEX加藤著	37
3	TOEICテスト公式問題集：新形式問題対応 編 / Educational Testing Service著.	37
5	合格できる単熟語英検2級：例文でまるごと 覚える：28日完成 / 山上登美子; Christo- pher Belton [著]	24



ブックハンティング



於：蔦屋書店三年坂店6月12日、11月28日実施

編集後記

図書館だより「くぬぎの森」第31号をお届けします。

今号では、例年ブックハンティングで入れた本のみを紹介をしていたオススメ本のページに、図書館に所蔵されている本も含めて紹介しました。興味のある本がありましたらぜひ借りて読んでみてください。

また、後期中間試験後のブックハンティングでは、一般学生から二人参加していただきました。学生図書委員以外でも参加することで、図書館利用者の増加につながればと考え、実施に至りました。この取り組みはぜひ来年も続けていきたいと思っています。

最後に、1年間学生図書委員会のサポートをいただいた学生課図書係長小崎さん、「くぬぎの森」作成に協力していただいた村上先生、合志先生、そして学生図書委員の皆さんに感謝申し上げます。

TE5 学生図書委員長 甲斐敬章

図書館統計（平成31年 1月～令和元年 12月）

（令和2年1月7日現在）

入館者数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		3,862	2,562	1,588	3,296	3,823	4,799	5,138	2,054	1,375	3,365	4,207	2,078

蔵書数	和書	洋書	合計
	69,920	4,631	74,551

日本十進分類法 (NDC)	0総記	1哲学	2歴史	3社会科学	4自然科学	5技術、工学	6産業	7芸術、美術	8言語	9文学	その他	合計
分野別貸出冊数	643	213	28	258	411	622	84	349	2,565	688	92	5,953

月別貸出冊数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
1年生	22	45	18	62	30	37	26	30	2	24	13	43	352
2年生	47	67	12	26	32	32	48	45	22	67	23	43	464
3年生	264	87	53	252	231	195	246	107	41	147	237	203	2,063
4年生	52	76	32	137	107	117	114	127	6	106	90	109	1,073
5年生	60	55	5	113	65	45	26	33	16	57	30	40	545
専攻科1年生	30	27	32	39	26	14	12	27	1	19	37	36	300
専門科2年生	26	18	11	58	45	35	51	33	7	24	29	20	357
教職員	111	94	63	52	35	35	50	34	32	47	34	31	618
一般利用者	20	12	35	18	15	19	14	15	14	19	0	0	181
合計	632	481	261	757	586	529	587	451	141	510	493	525	5,953

開館時間

前期(4月～9月)の月曜日～金曜日	8：30～20：00（退館時間19：50） 【ただし、長期休業中は17：00（退館時間16：50）】
後期(10月～3月)の月曜日～金曜日	8：30～19：00（退館時間18：50） 【ただし、長期休業中は17：00（退館時間16：50）】
土曜日	12：00～17：00（退館時間16：50） 【ただし、長期休業中は休館】

休館日

- ・日曜日
- ・長期休業中の土曜日
- ・国民の祝日
- ・年末年始の休業日
- ・一斉休業日
- ・その他の臨時休館日

*開館時間および休館日についてはMyOPAC（利用者の個人ページ）で確認の上、ご来館ください。

貸出期間と貸出冊数

貸出の種類	借受者	貸出期間	貸出冊数	備考
一般貸出	教職員	2週間	5冊以内	
	学生			
	一般			
長期貸出	教職員	2ヶ月	10冊以内	教育および研究に必要な図書館資料に限る
	学生	春季・夏季・冬季休業期間	10冊以内	一般貸出の冊数を含む
	卒業研究用 特別研究用	2ヶ月	10冊以内	卒業研究および特別研究に必要な図書館資料に限る